# 東御市人会はえる

### 9号

#### 平成18年3月16日発行

編集発行 社 会 福 祉 法 人 東御市社会福祉協議会

(総合福祉センター内) TEL (0268) 62-4455

TEL (0268) 62-4455 FAX (0268) 64-5695

社協報「ほほえみ」の名称は明るく夢をもって笑顔で暮らせる地域の福祉づくりを進めていくことから名づけられました。

▶みんなで楽しくお茶会





▼ ( 袮津地区 ) 地域福祉懇談会



。又えあい 。助け合い 。励まし合う 地域づくりを 目指して



▲車いすを体験しました(袮津小)



▲お手玉遊びでリフレッシュ(新屋区)

- ○福祉運営委員長さん決まる
  - ○ありがとう赤い羽根共同募金
    - ○おらほの区の福祉活動(新屋区・切久保区)
      - ○月間スナップ
        - ○ボランティアだより「ふれあい」

## 地域福祉懇談会ひらく

東御市社会福祉協議会では地区ごとに地域福祉懇談会が行われ、支部(区)長さんはじめ福祉運営委員、 民生委員、老人クラブ、ボランティアの皆さんが多数出席され地域福祉について研修を行いました。また 各支部(区)にわかれ、支部の現状や今後の活動について活発な話し合いがされました。



各区ごとに懇談 (田中地区)



ケアポートみまきふれあいホールで開催(北御牧地区)



和コミュニティーセンターで開催(和地区)



金井区・三縄さんの活動報告(袮津地区)



滋野公民館で開催 (滋野地区)

#### 平成18年度 福祉運営委員長名簿

地区名	区 名		委	員長名
	加沢		懸り	
	常田		柳沙	
	田中	0	渡邊	
田中	県		依 日	
ш т	本 海 野	0	柳沙	
	西 海 野	0	小口	
	白 鳥 台	0	手 垓	
	城ノ前	0	斉 菔	
	赤岩		柳沙	7 秀 人
	片 羽	0_	小木	
	桜井		中沙	
	大 石	0	柳淵	
滋野	中 屋 敷	0	若木	
144 1	別 府		村 日	
	原口		Щ	·
	聖	0	片	敏 一
	工 女 平 王 子 平		奥原	
		0	清フ	
	新 張	民	神	
	出場		花雨	前 洋 子
	金井		瀬日	
	新 屋		竹巾	
	東町		堀口	
	西宮		田力	田 雅 子
	姫 子 沢		北沙	
14. 14	湯の丸	0	柳沙	
	滝の沢		斉 菔	
	袮 津 南		羽目	
	伊勢原		小世	
	奈 良 原		水島	
	鞍掛自治区	0	小木	
和	リードリーくらかけ	0	伊菔	
	東上田		塚日	
	田沢		清力	
7 H	大 川		真星	
	栗林		飯島	島 美代子

地区名	区 名		委員長名	
	海 善 寺		竹 内 征 親	0
	曽 根		畠 中 美智子	
	東深井	0	押金敏夫	<b>\</b>
	西深井		金 井 美記子	区長
和	西入	0	清 水 一 幸	長
<u></u>	東 入		小田切 久美子	
	日向が丘		佐々木 芳 夫	С
	海善寺北		鷹野茂夫	
	寺 坂	0	伊 藤 貴	$\downarrow$
	睦		坂 田 明 弘	副
	上八重原		荻 原 太 郎	区長
	田楽平	0	山 﨑 勝 男	長
	中八重原		佐藤昭治	
	山崎		白 倉 惣 一	民
	下八重原西部		鳴沢俊一	
	下八重原東部	0	依 田 信 示	$\downarrow$
	芸術むら		鈴 木 亜 紀	民生委員
	白 樺		森 玲子	生工
	切 久 保	0	吉 池 一 喜	多
	八反田	0	吉 村 一 夫	具
	本下之城		小 林 正 和	
	田之尻	0	山 浦 弘 一	
北御牧	畔 田		小 林 雅 則	
	宮		野 村 寿 雄	
	御牧原南部		古 川 文 夫	
	御牧原北部	民	武井勝政	
	御牧台	0	武井淳一	
	布 下	0	田中良則	
	常満		鈴 木 彰	
	島川原	0	相 原 泰 昭	
	大 日 向	民	青木二巳	
	光ヶ丘	0	小 林 茂 夫	
	羽毛山		緑 川 栄寿郎	
	郷仕川原	0	竹 内 正 典	
	牧ヶ原	0	宮 坂 正 雄	



## 

#### 【戸別募金結果 7,606世帯】

(単位:円)

区 名	募金額	区 名	募金額	区 名	募金額	区 名	募金額
加沢	305,451	伊勢原	66,311	海善寺	145,000	八反田	49,000
常 田	434,540	奈良原	45,200	曽 根	164,534	本下之城	38,010
田中	369,300	鞍 掛	13,010	東深井	65,000	田之尻	34,000
県	189,000	リードリーくらかけ	15,000	西深井	33,000	宮	49,500
本 海 野	303,600	赤岩	76,304	西入	28,000	畔 田	68,000
西海野	125,910	片 羽	158,667	東 入	14,000	御牧原南部	81.800
白鳥台	90,350	桜 井	219,600	日向ガ丘	103,732	御牧原北部	101,799
城ノ前	111,290	大 石	198,600	海善寺北	147,100	御牧台	7,000
新 張	198,330	中屋敷	94,600	寺 坂	30,778	布 下	85,100
出 場	87,000	別 府	67,000	睦	46,411	常 満	30,000
金 井	129,400	原 口	140,666	上八重原	126,800	島川原	74,500
新 屋	120,100	聖	22,000	田楽平	24,000	大日向	60,000
東 町	176,250	乙女平	236,190	中八重原	92,000	光ヶ丘	16,000
西宮	178,600	王子平	48,800	山 崎	38,100	羽毛山	87,000
姫 子 沢	34,000	東上田	239,566	芸術むら	34,900	牧ヶ原	23,000
湯の丸	9,000	田沢	186,000	下八重原東部	111,500	郷仕川原	15,300
滝の沢	12,000	大 川	92,900	下八重原西部	88,000	白 樺	33,000
祢 津 南	55,500	栗林	104,000	切久保	69,000		

### 募金総額 9,474,455円

合 計 7,168,899円

○戸別募金	7 168 899円
○職域募金	, , ,
	,
○街頭・店頭募金 ·····	·····70,545円
○学校募金	37,181円
○法人	·····145,500円
○個人大口	2,000,000円

☆広域(県を範囲とする)

福祉事業へ…1,635,000円

☆東御市社会福祉協議会

配分事業へ…7,839,455円

#### 平成18年度事業に使われます。

老人福祉事業 : 独居老人会食会

: 敬老・金婚祝

: おせち訪問

障害者福祉事業 : 障害者の日の集い

:ひまわり号助成・交流事業

**児童・青少年活動**:福祉協力校補助金 母子・父子活動 : 母と子のつどい

: 就職卒業激励会

福祉育成援助活動:地域福祉活動助成

: 福祉大会: 広報活動

: ボランティア活動補助金



#### X

#### ●●新屋区福祉運営委員会

2月11日、新屋区の32人の皆さんが市高齢者センターで、 生き生きサロンを行いました。今回のサロンはお手玉を取 り入れ、「ももたろう」や「あんたがたどこさ」の歌に合 わせ、ゲームを楽しみました。日頃、お腹の底から笑うこ とが少ない中で、委員の皆さんの企画した「お手玉遊び」 でおもいっきり笑い、リフレッシュしました。楽しんだ後 は、会食やお風呂も楽しみ、一日ゆっくり過ごしました。









# DKOBICLA 各地域の福祉活動の状況を紹介するコーナーです。皆さんからの情報をお待ちしています。



区の皆さん18人 (男6、女12) は、マイクロバスで市高齢者 福祉センターに到着し、武井 袈裟美副福祉運営委員長から 「去年まではケアポートみま きでの会食会でしたが、今年 になってはじめて高齢者セン ターでの開催となりました。



▲武井副福祉運営委員長

あいさつのあと、正村指導員による健康体操・ストレッ チ体操で身体をほぐして、湯量豊富なお風呂に入り艶 やかに若返ったあと、楽しい会食会を行いました。あ るお年よりは「送迎バスに乗ってこんなに行き届いた 素敵な高齢者センターには初めて来ました、本当に心 が癒されました。お風呂も素晴らしかったです。また、 来たいですねェ」と笑顔で言っていました。

環境の整った会場で、時間の許す限り楽しく癒しのひと時としてください」との



▲ストレッチ体操で体をほぐして…

切久保区福祉運営委員会

## 月間スナップ

#### デイホームほほえみの家

2月27日、西宮の区長さんと福祉運営委員の皆さんが慰問に来られました。利用者の皆さんと一緒にハンドベルの演奏をしたり、ハーモニカの演奏に合わせて合唱をしました。利用者の皆さんも、昔口ずさんだ歌に笑顔もこぼれ、楽しいひと時を過ごしました。



#### 介護者リフレッシュ

3月4・5日に、日ごろ在宅で介護されている皆さん8人が参加して、介護者リフレッシュツアーに出かけました。湯田中温泉ではゆっくり温泉に浸かり、おいしい料理を食べながら交流を深めました。2日目は善光寺へ参拝に行き、参道や「ぱていお大門」でショッピングを楽しみました。天気も良く、春の気配を感じた2日間でした。



## 「東御市ボランティア連絡協議会」に入って<br/> 一緒にボランティアをしませんか

- ★東御市ボランティア連絡協議会は、ボランティア相互の 連携をはかるとともに、社会福祉の向上につとめること を目的としています。
- ☆現在、本会には各方面で活動している38のボランティア グループが、所属しています。
- ☆本会が参加する代表的な事業としては、自然を楽しむ会 (障害者との交流)、行政との懇談会、ふれあいフェス ティバル、上小ブロックボランティア交流研究集会、県 のボランティア研究集会、視察研修などがあります。
- ☆本会に加入すると、社会福祉協議会の活動補助金の交付 対象となります。

さあ、ボランティア連絡協議会に加入して、皆で手をつなぎ、ボランティア同士で情報交換や助け合って、楽しくボランティア活動をしていきましょう!

皆さんからのご連絡をお待ちしております。

●連絡先(ボランティア連絡協議会事務局)東御市社会福祉協議会ボランティアセンター☎62-4455 FAX64-5695

## こんな事業をおこないます

#### 事業紹介

#### 「おらほの地域福祉づくり事業」

社会福祉協議会では、平成18年度も「おらほの地域福祉づくり事業」を行います。この事業は、自分たちの住んでいる地域をいろいるな角度から点検、見直しをしてもらい出てきた問題や課題について皆で解決方法を話し合います。

詳細は下記のとおりです。

- ●平成18年度の対象地区は、公募により選ばれた4支部(区)です。
- ●公募により選ばれた支部(区)には、社協より100,000円限度の助成をします。
- ●推進組織の委員は、すべて支部(区)内から公募し、その中で役割を参加者の総意で 決めます。
- ●実施期間は平成18年4月1日から19年3月 31日までの1年間です。

ボランティア だ よ り 9 号

# ふれあい

## アイマスク・車椅子・手話・点字・高齢者疑似体験の感想(続編)

前8号(1月16日)に引き続き、今度は祢津小学校児童の感想を掲載します。(抜粋)



#### 祢津小学校児童5年生 「アイマスクと車椅子体験をしての感想」

- ★最初は簡単と思ったが、むずかしかった。体の不自由な人 を見かけたら手助けしたい。
- ★アイマスクをしてみて、目の不自由な人の気持ちがよく理解できた。
- ★これからは目の不自由な人や車椅子の人が困っていたら、 進んで声を掛けお手伝いする。
- ★ボランティア教室で体験したときの気持ちを大切にしていきたい。
- ★アイマスクをして車椅子の体験は、とっても怖くて介助者 が絶対必要だと感じた。
- ★車椅子に乗っている人や目の見えない人が、困っていたら 進んで手助けをしたい。
- ★アイマスクをして歩いたら、とても怖かった。誘導も大変 だと分かりました。

#### 「手話体験をしての感想」

- ★ある日、手話をしている人を見て、私も知っていれば一緒 に触れ合えるのにと思い、自己紹介などの体験をしました。 これからはもっと勉強していきたいと思います。
- ★学校の授業での体験をして、いろいろな事を覚えたので、 今後これを使っていきたいと思います。
- ★初めての体験でした。これから耳の不自由な人の気持ちを 大切に、手を差し伸べて行きたいと思います。
- ★手話をしている人達がどんな会話をしているか興味を持っていた。体験をして触れ合いができればいいなと思い、自己紹介などいくつかの手話体験をしました。

#### 「点字体験をしての感想」

- ★点字は、右から左に読むことを知りました。もっと勉強して役立つようになりたい。
- ★点字体験をしてみて、外出先などで目の不自由な人の為の 点字は何処にあるのかを調べてみたいと思います。
- ★視覚障害者のための点字・点訳しているのをみて、興味を 持って体験した。点字の組み立て方、読み方など、大変な 仕事であることが分かり勉強になった。

#### 「高齢者擬似体験をしての感想」

- ★眼鏡で見えにくくして、耳栓で聞こえにくくして、身体に 重りをつけて、コップの水を口にしたり階段の昇降など全 てが自由にならず、これがお年よりの体だと感じました。
- ★おじいちゃんやおばあちゃん達の、身体の不自由さが理解 できたし、少しでも手を貸してあげられる様にと思いまし た。
- ★お年寄りがボタン掛けにも大変苦労しているということを 学び、これからは積極的に手を貸してあげたいと思いまし た。

## 北御牧小学校4年 出前講座 手話体験感想

1月25日、北御牧小学校で4年生46人(松組23人・竹組23人)が聴覚に障害を持つ方の話を聞いたり、手話体験を通して、耳の聞こえない人の不自由さを理解し、手話の必要性と自分には何ができて、何をすれば良いかを考える機会を持ちました。

#### ◎講師と手話通訳者の感想

- ・体験時間が短いので、理解してくれたか不安。
- ・4年生には、体験時間の長さがちょうど良い。
- ・事前学習をしてもらったので、指導者側に余裕があった。
- ・楽しく覚えてもらう工夫が必要だ(手話で歌うなど)。

#### ◎児童の感想

- ・耳の聞こえない人は大変だ。でも覚えなくては人と話せない。
- ・手話であいさつをしたり、ありがとうを言えたことや沢 山のことが言えたことが嬉しかったし、きこえない人に とって必要なことだと思いました。
- ・手話を覚えれば、耳の聞こえない人も会話ができて、人 生を楽しめる。
- ・興味が持てた、少しずつやって行きたい。
- ・手話にも方言があることが解った。



- ・耳の不自由な人たちのために、役立ちたい。
- ・もっとやっていっぱい覚えたい。
- ・耳のきこえない人の話をきいてどんな生活をしているの か少しわかった。
- ・テレビのはしっこで手や指を動かしている人がやっているのが手話だということを知った。
- ・手話は、意味がとてもおく深くて、その意味が分かると スッキリしてとても楽しい気持ちになりました。
- ・私は、今、貯金をしていますが、その貯金は体の不自由 な人のための募金にしたいです。

## ボランティア視察研修

2月3日、ボランティア連絡協議会員30人が辰野町ボランティアセンターと辰野町介護老人保健施設「福寿苑」に行きました。辰野町ボランティアセンターでは、ボランティアへの支援体制などを聞いて、辰野町と東御市で同じ活動をしている同士の交流があり、その後、「福寿苑」に行き、利用者に対する取り組みとボランティアの受入れなどを聞いた後、施設内を見学しました。

#### 〔参加者の感想〕

・ボランティア同士の交流で、ボランティアをする意欲

が湧いた。 ・辰野町ボランティアセンターの建物が、社協の建物とは別に独立していることが良い。 ・辰野町のボランティア活動が盛んであることがわかった。 ・辰野町の音訳ボランティアは、自分たちで勉強会をしているので見習いたい。 ・福寿苑のボランティア受け入れの取組みがとても勉強になった。



▲辰野町ボランテ ィアセンターで 話を聞きました。

## #37777110-7EB

これから随時紹介していきます。 関心を持ちましたらご一報を!

#### やすらぎの会

昭和59年に発足した「やすらぎの会」は、最初は入浴ボランティアからスタートしました。現在は配食ボランティア、小中学生の体験学習(車いす体験など)のお手伝い、宅老所の送迎などを行っています。会員は30

代から80代までの6人で、9年前から会長をつとめる田中寿人さんは「無理をしないでやりましょう」と呼びかけています。雨の日も雪の日も毎日活動。その中でうれしいのは"ありがとう"と喜ばれることです――と田中さん。

現在会員募集中です。



▲出発前、お弁当を確認





(1・2月中の受付分です)

匿名 様………ポータブルトイレ匿名 様………パータブルトイレ居名 様………10,000円

#### ウエスのご寄付ありがとうございます

(11~2月中の受付分です)

堀 口 敏 子 様 花づなの会様 篠原禮子様 新屋百寿会女性部 様 桜井区福祉運営委員会 様 常田老人会様 田中長寿会女性部古布班 様 ゴミアドバイザー 様 和老人クラブ連合会女性部 様 東上田老人クラブ女性部 様 片羽区末広会婦人部 様 リフレッシュマザーズ in 田中 様 小 林 勝 見 様 加沢ボランティア 様 加沢寿会様 若 名 様 老連滋野地区女性部 様 本海野白鳥会 様

## 社会福祉協議会会費ご協力ありがとうございました

平成18年1月以降にご協力いただいた法人

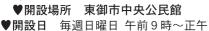
東部樹脂㈱ 様 有紀金型産業(有) 様

結婚したい!人のハッピーな情報がつまってる ウェディングプロデュース

### 東御市結婚相談所







♥問い合わせ先 東御市社会福祉協議会

♥☎62-4455 FAX64-5659

## ボランティア活動保険 加入・更新の時期です

〜安心してボランティア活動 するために、"ボランティア 活動保険"に加入しましょう〜

#### ■加入できる方

ボランティアグループ、個人ボランティア、特定非営利法人(NPO)または所属ボランティア(社会福祉協議会に登録されていることが必要) ※地域でサロン等を行う福祉運営委員さんやボランティアさんも加入することをお勧めします。

#### ■補償期間

平成18年4月1日~平成19年3月31日(中途加入の場合は、加入翌日から3月31日までとなります)

#### ■掛金

補償金額に応じてA・B・Cプランがあり、掛金(年間)は、それぞれ 300円、500円、700円です

■問い合わせ・申し込み

社会福祉協議会 ☎62-4455



#### 編集後記

今年も、各地域で地域福祉懇談会が行われ、大勢の皆さんにご参加いただきました。驚いたことは、懇談会後の反響の多いことでした。「地域福祉について分からないので教えて欲しい」「具体的に何をすればいいの」など、積極的なご意見をいただきました。そこで、私から読者の皆さんにお願いです。

近頃、地域でお茶会が少なくなったと思いませんか。 昔からお茶会は、地域の人を集めるだけでなく、情報 交換や問題解決の場ではなかったでしょうか。これこ そが地域福祉の第一歩だと思います。皆さんも、ご近 所の方を誘ってお茶会しませんか。 (田中)

> 記事についての ●申し込み・問い合わせ先 東御市社会福祉協議会 TEL62-4455 FAX64-5695